

グローバル・ライフ株式ファンド（資産成長型）
（愛称：ブライトライフ（資産成長型））
グローバル・ライフ株式ファンド（予想分配金提示型）
（愛称：ブライトライフ（予想分配金提示型））

ファンドの組入銘柄について

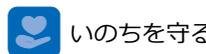
※以下のコメントは、カンドリアム・エス・シー・エーが提供するコメントを基に大和アセットマネジメントが作成したものです。

2025年8月7日

平素は「グローバル・ライフ株式ファンド（資産成長型）（愛称：ブライトライフ（資産成長型））」ならびに「グローバル・ライフ株式ファンド（予想分配金提示型）（愛称：ブライトライフ（予想分配金提示型））」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

今回は当ファンドの組入銘柄をご紹介します。

組入銘柄紹介



No.	銘柄名		国・地域名	業種名	比率
1	マイクロソフト		アメリカ	情報技術	7.1%
2	シーメンス		ドイツ	資本財・サービス	2.2%
3	イベルドローラ		スペイン	公益事業	1.9%
4	ゾエティス		アメリカ	ヘルスケア	1.9%
5	ウェイトマネジメント		アメリカ	資本財・サービス	1.6%

※国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。※業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※比率は、純資産総額に対するものです（2025年7月末時点）。
※個別企業の推奨を目的とするものではありません。

組入銘柄①：マイクロソフト

「AI時代のデジタルインフラ企業」へと進化

いのちを輝かせる



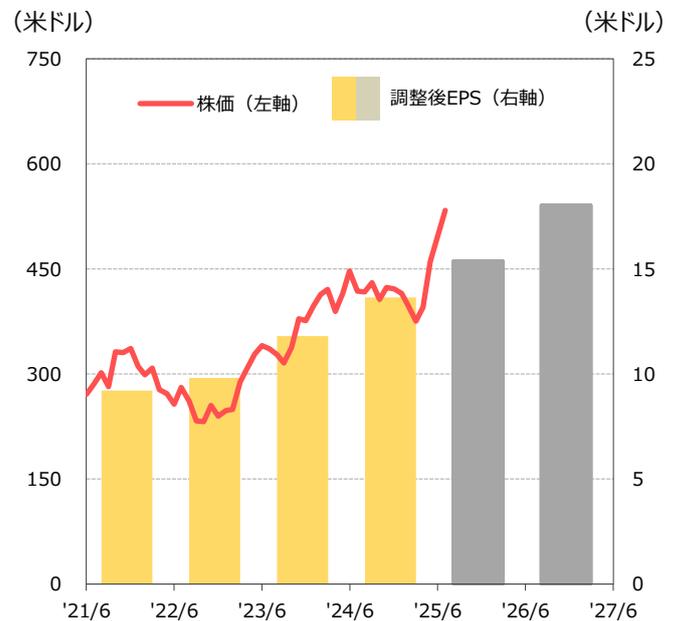
利便性の
向上

国・地域：アメリカ 業種：情報技術

- ✓ クラウド×AIで「働き方の未来」を再定義
- ✓ AIアシスタント機能「Copilot」が業務効率を一変
- ✓ 企業の“中枢”に入り込む存在
- ✓ 安定収益 + 構造的成長 = 長期投資の大本命



株価・EPS推移



※2026年6月期以降の調整後EPSは予想値
※株価推移は2021年6月末～2025年7月末
(出所) Bloombergより大和アセットマネジメント作成

注目ポイント

- クラウドプラットフォーム「Azure」は企業の基幹インフラとして、AI・分析・IoTを包括し、官公庁や金融機関にも広く採用。クラウド基盤として世界第2位のポジションを確立
- 進化したクラウド版のOffice「Microsoft 365」はWordやExcelに加え、TeamsやCopilotを統合。企業の業務効率を根本から変える「働き方のOS」として、法人・個人・教育機関に幅広く浸透
- Windows OSとSurfaceの安定収益に加え、XboxおよびActivision買収によりゲーム領域を強化。今後はエンタメ×テクノロジーの融合にも注目

同社の強み

- 多くの企業がAI活用を進める中、AzureはOpenAIの技術を活用できる環境を提供し、企業のAI導入の第一選択肢に
- AI機能は従来のクラウドサービスよりも高価格で販売でき、利益率も高く、長期的な利用にもつながっている。政府や金融機関、病院など高い安全性が求められる分野でも採用され、成長の柱に
- 企業によるAI関連支出は、2030年には3,000億米ドル（約44兆円）を超えると予測され、Azureという強みを持つ同社は、市場拡大の中で成長が見込まれる

※1米ドル = 148円として計算

※国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。※業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※個別企業の推奨を目的とするものではありません。

組入銘柄②：シーメンス

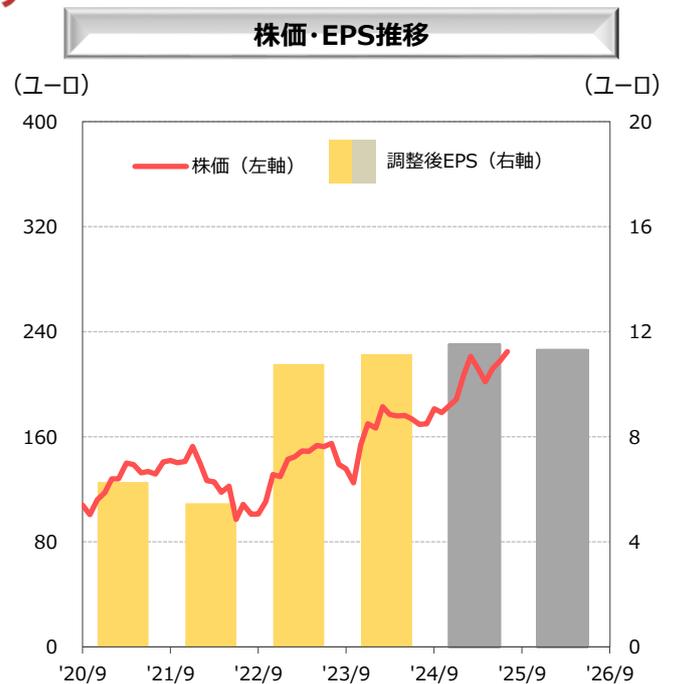
「産業テックの中核企業」、 “頭脳インフラ”を担う変革者

いのちを輝かせる

利便性の
向上

国・地域：ドイツ 業種：資本財・サービス

- ✓ AI×デジタルツインでモノづくりの未来を革新
- ✓ ソフトウェア化が利益を押し上げ、構造転換を加速
- ✓ 製造・インフラ領域に深く入り込む技術中枢
- ✓ 高収益・高安定性モデルで長期投資にふさわしい成長株



※2025年9月期以降の調整後EPSは予想値
※株価推移は2020年9月末～2025年7月末
(出所) Bloombergより大和アセットマネジメント作成

注目ポイント

- ・ 製造現場の自動化とデジタル化をけん引。制御機器と設計ソフトを融合し、スマート工場の基盤に。
- ・ ビルや都市の電力・空調・セキュリティを統合管理し、エネルギー効率と環境対応を同時に実現。Desigo CC（中央監視システム）で空調・照明等を一括制御。データセンター向け電源&冷却ソリューションも提供
- ・ 高速鉄道や都市交通を対象に、車両から運行管理まで包括提供。持続可能な交通インフラを構築。Velaro高速鉄道はドイツ・スペイン・トルコなどで採用

同社の強み

- ・ 製造業やインフラ分野において、AIを活用した自動化プラットフォームの展開を本格化。中心となるのはIndustrial Copilot（生成AI搭載の産業用アシスタント）やXcelerator（デジタルビジネスプラットフォーム）。100社以上が導入し、設計・保守・品質管理の最適化を実現
- ・ マイクロソフト、AWS（アマゾンウェブサービス）、エヌビディア、アクセンチュア、アウディなど業界大手と戦略提携を進めることで、導入スピードが加速
- ・ ソフトウェア主導の高収益モデルへのシフトも順調で、Digital Industries部門ですでに売上の約60%がAI活用型サービス（予兆保全など）によって構成され、利益率も大幅に向上

※国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。※業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※個別企業の推奨を目的とするものではありません。

組入銘柄③：イベルドローラ

“エネルギー・プラットフォームの覇者”

いのちを守る



国・地域：スペイン 業種：公益事業

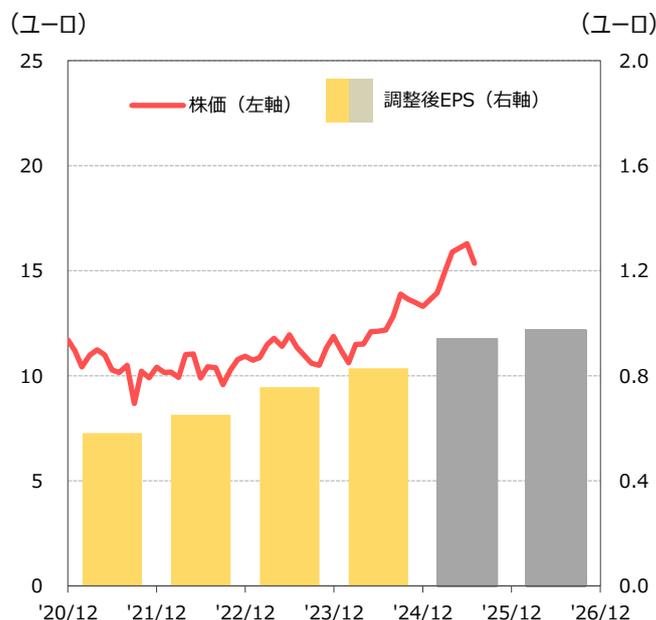
- ✓ 再エネ発電と送電網を一体化した“超統合型”モデル
- ✓ 風力・太陽光から配電まで、垂直統合で効率最大化
- ✓ 脱炭素×安定供給×利益成長を同時に実現
- ✓ サステナブルなエネルギーの世界標準をけん引



注目ポイント

- 再生可能エネルギーの発電と、電力を届ける送配電インフラを一体で保有・運営する垂直統合型モデルを採用
- 電力を「つくる」「運ぶ」「届ける」までを全て自社で完結させることで、安定した供給・効率的な運用・低コスト化を実現
- 世界各地でのスマートグリッド投資と再エネ設備の拡張を進め、脱炭素社会のインフラを提供する“グローバル電力プラットフォーム”を目指している

株価・EPS推移



※2025年12月期以降の調整後EPSは予想値
 ※株価推移は2020年12月末～2025年7月末
 (出所) Bloombergより大和アセットマネジメント作成

同社の強み

- 電力インフラは規制により収益が安定しており、電力価格や金利変動の影響を受けにくい事業構造。Google、アマゾン、マイクロソフトとも長期契約を締結し、法人向け電力供給を強化
- 風力・太陽光・水力発電が主力事業。欧州の陸上風力に加え、洋上風力や大規模太陽光の開発も加速中
- 発電所と送電網の一体管理にAIやデジタル技術を活用し、電力の流れを最適化する取り組みを進めている

※国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。※業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※個別企業の推奨を目的とするものではありません。

組入銘柄④：ゾエティス

アニマルヘルス分野のグローバルリーダー

いのちを守る

食料

国・地域：アメリカ 業種：ヘルスケア

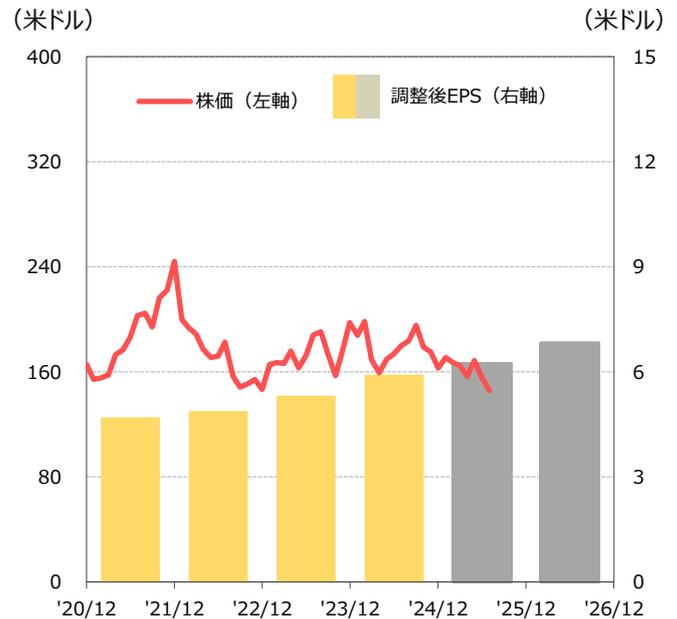
- ✓ ペットと家畜の両分野に注力し、世界で事業を展開
- ✓ ペットを家族として大切にする時代に寄り添う、先進的な医療・予防ケア
- ✓ 医療技術を駆使し、畜産の生産性・安全性を支える



注目ポイント

- ペット向けには、犬・猫を中心に、皮膚炎、疼痛ケア、寄生虫対策など先進的な治療薬を展開。「ペットの家族化」が追い風で、実際に1頭あたりにかける医療費は増加傾向にある
- 医療技術や食事の改善により、ペットもより長生きする時代に。それに伴い、慢性疾患や加齢に伴うケアの需要も高まり、同社の医薬品や検査サービスの出番が増えている
- 家畜向けには、牛・鶏・豚・魚・羊などにワクチンや治療薬を提供。この分野は年+5%前後の安定成長が見込まれる

株価・EPS推移



※2025年12月期以降の調整後EPSは予想値
 ※株価推移は2020年12月末～2025年7月末
 (出所) Bloombergより大和アセットマネジメント作成

同社の強み

- これまで人間の医療でのみ使われていた高度な医療技術や考え方を動物医療にも取り入れることで、新たな市場を切り開いている
- 皮膚病治療、痛みのケア、予防医療、検査技術など、幅広い分野での技術力を持ち、世界的なペットの健康意識の高まりと医療ニーズの拡大が成長の源泉となっている
- 診断・検査ツールや新薬の開発力も強み。腎臓疾患やがんなどの重い病気に対応するための新しい薬や検査ツールの開発を継続的に進めている
- 技術を生かし、外部の製薬企業向けに薬の受託製造も行う

※国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。※業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※個別企業の推奨を目的とするものではありません。

組入銘柄⑤：ウェイトマネジメント

“廃棄物の常識”をくつがえす、次世代環境ソリューション

いのちを守る



国・地域：アメリカ 業種：資本財・サービス

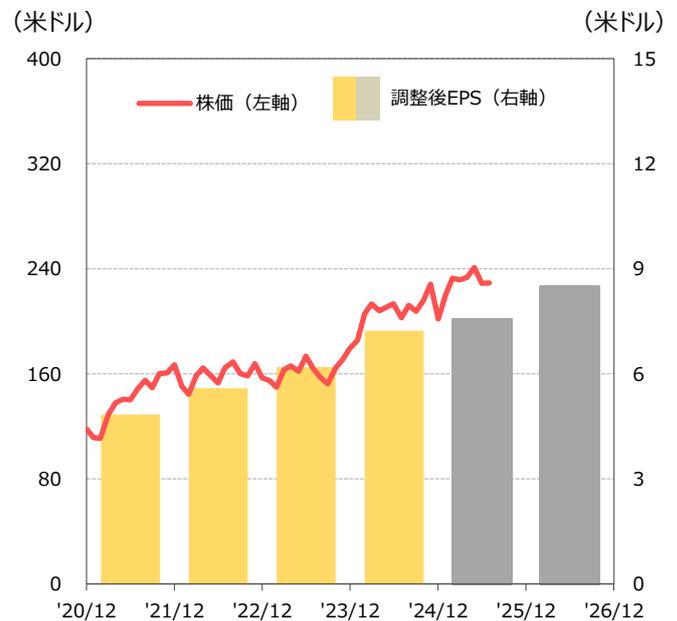
- ✓ 「収集→処理→再資源化→再エネ」まで一気通貫の廃棄物バリューチェーン
- ✓ 埋立地を“再生可能エネルギーの源”へと転換
- ✓ 廃棄物から新たな価値を創出 = 循環型社会の中核企業
- ✓ サステナビリティと収益性を両立する独自モデル



注目ポイント

- 「ごみの最終処分場」とされてきた埋立地を再生可能エネルギーの発電所へと転換
- 同時に、AIを使った収集ルート最適化やリサイクル施設の自動化によって、コストを削減しつつ環境負荷も軽減する“スマートごみ処理”を進めている
- 社会的な環境意識の高まり、政策支援、技術革新という3つの追い風を受け、収益と環境の両立を実現するモデルを確立しつつある

株価・EPS推移



※2025年12月期以降の調整後EPSは予想値
 ※株価推移は2020年12月末～2025年7月末
 (出所) Bloombergより大和アセットマネジメント作成

同社の強み

- 家庭・企業・工場向けに、日々の収集から中継施設での処理までを一括提供。長期契約と価格転嫁力（価格調整契約）により、燃料高やインフレ下でも安定した利益を確保
- 自社保有の260以上の埋立地で、埋立ガスを活用した発電・再生可能天然ガス（RNG）供給を展開。埋立地を「クリーンエネルギー拠点」に転換することで、排出削減と新しい収益源を両立
- 紙・プラスチック・金属などの資源回収・再販に加え、医療・産業廃棄物の処理やAIによる物流最適化も提供

※国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。※業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※個別企業の推奨を目的とするものではありません。

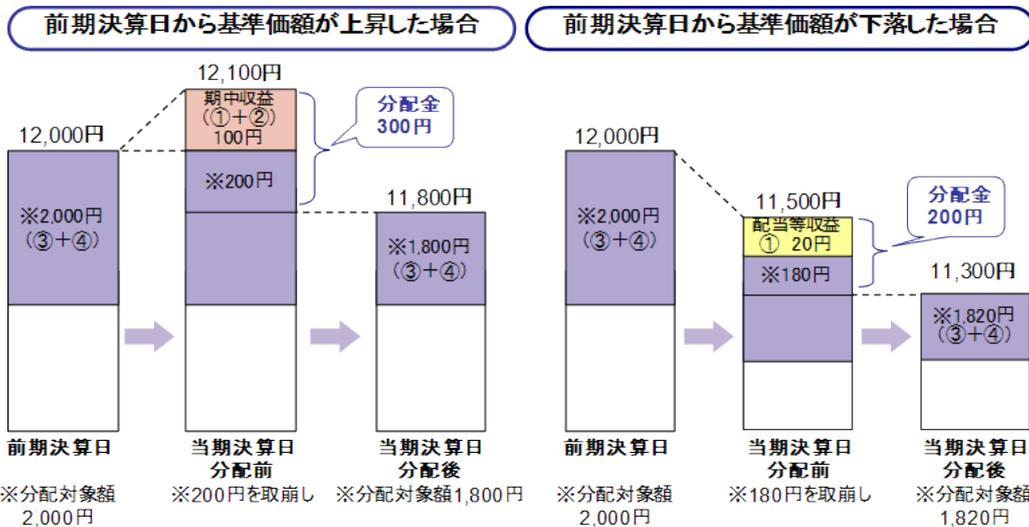
収益分配金に関する留意事項

- ◆ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。



- ◆ 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

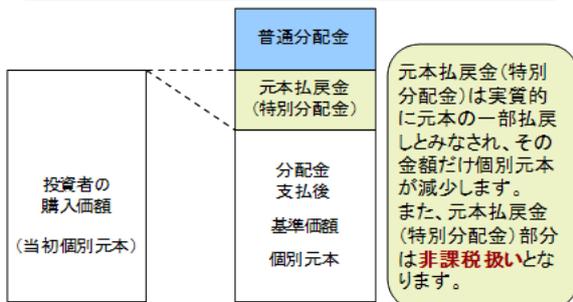
計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合



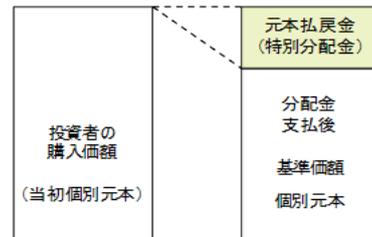
(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

- ◆ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金：個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。
 元本払戻金：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の(特別分配金)額だけ減少します。

※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

ファンドの目的・特色

ファンドの目的

- ・日本を含む世界の株式等の中から、「いのちを守る」および「いのちを輝かせる」の2つのテーマに関連する企業の株式等に投資し、信託財産の成長をめざします。

ファンドの特色

- ・日本を含む世界の株式等の中から、「いのちを守る」および「いのちを輝かせる」の2つのテーマに関連する企業の株式等に投資します。
- ・運用にあたっては、カンドリアム・エス・シー・エーから助言を受けます。なお、株式等にかかる議決権の行使に関する権限は、カンドリアム・エス・シー・エーに委託します。
- ・分配方針の異なる2つのファンドがあります。

投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、**投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。**基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

価格変動リスク・信用リスク 株価の変動	<p>組入資産の価格が下落した場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。</p> <p>株価は、政治・経済情勢、発行企業の業績、市場の需給等を反映して変動します。発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなることもあります。</p> <p>当ファンドは、特定の分野に関連する銘柄に投資しますので、こうした銘柄の下落局面では、基準価額が大きく下落することがあります。</p> <p>また、当ファンドは中小型株式に投資することがあります。中小型の株式については、株式市場全体の動きと比較して株価が大きく変動するリスクがあり、当ファンドの基準価額に影響する可能性があります。</p> <p>新興国の証券市場は、先進国の証券市場に比べ、一般に市場規模や取引量が小さく、流動性が低いことにより本来想定される投資価値とは乖離した価格水準で取引される場合もあるなど、価格の変動性が大きくなる傾向が考えられます。</p>
価格変動リスク・信用リスク リートの価格変動	<p>組入資産の価格が下落した場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。</p> <p>リートの価格は、不動産市況の変動、リートの収益や財務内容の変動、リートに関する法制度の変更等の影響を受けます。</p>
為替変動リスク	<p>外貨建資産については、資産自体の価格変動のほか、当該外貨の円に対する為替レートの変動の影響を受けます。組入外貨建資産について、当該外貨の為替レートが円高方向に進んだ場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。特に、新興国の為替レートは短期間に大幅に変動することがあり、先進国と比較して、相対的に高い為替変動リスクがあります。</p>
カントリー・リスク	<p>投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または取引に対して新たな規制が設けられた場合には、基準価額が予想外に下落したり、方針に沿った運用が困難となることがあります。</p> <p>新興国への投資には、先進国と比べて大きなカントリー・リスクが伴います。</p>
その他	<p>解約資金を手当てするため組入証券を売却する際、市場規模や市場動向によっては市場実勢を押下げ、当初期待される価格で売却できないこともあります。この場合、基準価額が下落する要因となります。</p>

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

その他の留意点

- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第 37 条の 6 の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 当ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要がある場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受け付けが中止となる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性があります。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 (上限) 3.3%(税抜3.0%)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 (信託報酬)	年率1.7985% (税抜1.635%)	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。運用管理費用は、毎日計上され日々の基準価額に反映されます。
配分 (税抜) (注1)	委託会社	年率0.91%
	販売会社	年率0.70%
	受託会社	年率0.025%
その他の費用・ 手数料	(注2)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

(注1)「運用管理費用の配分」には、別途消費税率を乗じた額がかかります。

(注2)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問い合わせ下さい。

※運用管理費用の信託財産からの支払いは、毎計算期末または信託終了時に行なわれます。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。また、上場不動産投資信託は市場価格により取引されており、費用を表示することができません。

お申込みメモ

購入単位	最低単位を1円単位または1口単位として販売会社が定める単位
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額（1万口当たり）
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払い下さい。
換金単位	最低単位を1口単位として販売会社が定める単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額（1万口当たり）
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。
申込受付中止日	① ニューヨーク証券取引所またはロンドン証券取引所の休業日 ② ①のほか、一部解約金の支払い等に支障を来すおそれがあるとして委託会社が定める日 (注) 申込受付中止日は、販売会社または委託会社にお問合わせ下さい。
申込締切時間	原則として、午後3時30分まで（販売会社所定の事務手続きが完了したもの） なお、販売会社によっては異なる場合がありますので、くわしくは販売会社にお問合わせ下さい。
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行なうために大口の換金申込みには制限があります。
購入・換金申込受付 の中止および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止その他やむを得ない事情が発生した場合には、購入、換金の申込みの受け付けを中止すること、すでに受け付けた購入、換金の申込みを取消することがあります。
繰上償還	<ul style="list-style-type: none"> ● マザーファンドの信託財産につきカンドリアム・エス・シー・エーと締結した運用の助言および議決権行使権限の委託にかかる契約が終了し、マザーファンドがその信託を終了させることとなる場合には、委託会社は、受託会社と合意のうえ、信託契約を解約し、信託を終了（繰上償還）させます。 ● 次のいずれかの場合には、委託会社は、事前に受益者の意向を確認し、受託会社と合意のうえ、信託契約を解約し、繰上償還できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 受益権の口数が30億口を下ることとなった場合 ・ 信託契約を解約することが受益者のため有利であると認めるとき ・ やむを得ない事情が発生したとき
収益分配	<ul style="list-style-type: none"> ・ グローバル・ライフ株式ファンド（資産成長型） 年2回、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。 (注) 当ファンドには、「分配金再投資コース」と「分配金支払いコース」があります。なお、お取扱い可能なコースおよびコース名については異なる場合がありますので、販売会社にお問合わせ下さい。 ・ グローバル・ライフ株式ファンド（予想分配金提示型） 年4回、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。 (注) 当ファンドには、「分配金再投資コース」と「分配金支払いコース」があります。なお、お取扱い可能なコースおよびコース名については異なる場合がありますので、販売会社にお問合わせ下さい。
課税関係	<p>課税上は株式投資信託として取扱われます。配当控除、益金不算入制度の適用はありません。</p> <p>公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA（少額投資非課税制度）の適用対象となります。</p> <p>当ファンドは、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。くわしくは、販売会社にお問合わせ下さい。</p> <p>※税法が改正された場合等には変更される場合があります。</p>

設定・運用:

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

商号等

大和アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号

加入協会

一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

※詳しくは「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

Daiwa Asset Management

ファンドに関するお電話でのお問い合わせ

☎0120-106212

(受付時間：営業日 9：00～17：00)

※お客様のお取引状況・その他口座内容に関するご照会はお取引先の銀行、証券会社等の金融機関にお問い合わせください。

URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメント株式会社が作成したものです。
- 当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡りする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認くださいのうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆さまの実質的な投資成果を示すものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。記載する投資判断は現時点のものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。
- 当資料中で個別企業名が記載されている場合、あくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。
- 分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

グローバル・ライフ株式ファンド（資産成長型）（愛称：ブライトライフ（資産成長型））
 グローバル・ライフ株式ファンド（予想分配金提示型）（愛称：ブライトライフ（予想分配金提示型））

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
株式会社関西みらい銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第7号	○	○		
株式会社埼玉りそな銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第593号	○	○		
株式会社みなと銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第22号	○	○		
株式会社りそな銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第3号	○	○	○	

上記の販売会社は今後変更となる場合があります。また、販売会社によって、新規のご購入の取扱いを行っていない場合や、お申込み方法・条件等が異なります。くわしくは、販売会社にお問合わせ下さい。